

プログラム（第2日目） 12月7日（月）

《 口 演 》

07：00～07：40 口演1 グリオーマ化学療法（基礎）

座長 村垣 善浩

- O-01 TERT を標的とした膠芽腫に対する新規化学療法の開発
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 市村 幸一
- O-02 エピゲノム異常を誘導する EZH2 を標的とした Proneural GBM に対する新規治療戦略
名古屋大学 医学部 脳神経外科 大岡 史治
- O-03 膠芽腫はグルコース代謝を利用して標的治療抵抗性を獲得する
東京女子医科大学 第一病理 増井 憲太
- O-04 グルタミン代謝および mTOR 阻害による悪性グリオーマの新しい治療戦略
神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科 田中 一寛

07：40～08：30 招待講演4

座長 杉山 一彦

共催 中外製薬株式会社

「米国における現在の脳腫瘍のトランスレーショナル研究と臨床治験」

アラバマ州立大学 脳神経外科 中野伊知郎

08：30～09：20 口演2 グリオーマ化学療法（臨床）

座長 隈部 俊宏

- O-05 Big data から見た悪性グリオーマに対する TMZ 治療の検証
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 空閑 太亮
- O-06 KPS70 以下の膠芽腫患者における RT+TMZ+Bevacizumab の効果と治療成績—多施設共同研究—
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝
- O-07 神経膠腫に対するテモゾロミド投与継続の意義 - 多施設共同試験
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 高野 昌平
- O-08 初発膠芽腫長期生存例における temozolomide 維持療法期間の検討
東京女子医科大学 先端生命化医学研究所 先端工学外科学 生田 聡子

- O-09 神経膠腫に対する新規承認薬の使用状況—東京脳腫瘍治療懇話会におけるアンケート調査
医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 脳脊髄腫瘍センター 田中 聡

09 : 20 ~ 10 : 00 口演 3 ベバシズマブ

座長 田宮 隆
共催 中外製薬株式会社

- O-10 再発悪性神経膠腫に対する bevacizumab 投与後の 6 ヶ月以上有効症例の検討
東京女子医科大学 脳神経外科 丸山 隆志
- O-11 再発膠芽腫に対するガンマナイフとベバシツマブを併用した AVAgamma 療法の治療成績
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター ガンマナイフセンター 佐藤 憲市
- O-12 再発膠芽腫に対するベバシズマブ治療の治療効果予測
金沢大学 脳神経外科 宮下 勝吉
- O-13 悪性神経膠腫の治療におけるベバシズマブの功罪
大阪医科大学 医学部 がんセンター 宮武 伸一

10 : 00 ~ 10 : 50 招待講演 5

座長 栗栖 薫
共催 中外製薬株式会社

[Novel Immunotherapy Treatment for Glioblastoma]

David A. Reardon

Center for Neuro-Oncology, Dana-Farber Cancer Institute, Boston, MA, USA

10 : 50 ~ 12 : 10 口演 4 免疫 (基礎と臨床)

座長 藤堂 具紀、青木 友和
共催 小野薬品工業株式会社

- O-14 新規キメラ抗原受容体発現 T 細胞の開発と腫瘍免疫回避機構の克服
名古屋大学 医学部 医学系研究科 脳神経外科 倉光俊一郎
- O-15 悪性神経膠腫に対するペプチドワクチン療法の臨床試験および新規標的抗原 DEPDC1 の解析
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 菊地 亮吾
- O-16 グリオーマ癌幹細胞で発現する ICOS リガンドを介した免疫制御機構の新展開
関西医科大学 脳神経外科 岩田 亮一
- O-17 がん幹細胞治療に対する免疫治療の有効性の検討
いわき市立総合磐城共立病院 脳神経外科 長南 雅志

- O-18 脳腫瘍に対する免疫療法のバイオマーカーと治療効果判定基準
京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 橋本 直哉
- O-19 膠芽腫に対するホルマリン固定標本を用いた自家腫瘍ワクチン療法
東京女子医科大学 先端生命科学研究所 先端工学外科 村垣 善浩
- O-20 膠芽腫に対する免疫化学療法における化学療法耐性関連タンパクに対する免疫反応の役割
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 赤崎 安晴
- O-21 グリオーマの新しい免疫療法 (A short history of PD1)
京都医療センター 脳神経外科 青木 友和

12:20 ~ 13:10 ランチョンセミナー 2 ギリアデル

座長 若林 俊彦
共催 エーザイ株式会社 / ノーベルファーマ株式会社
「悪性グリオーマ治療に対する BCNU wafers の長期有効性を考える」
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 荒川 芳輝
「The Emerging Use Pattern of Gliadel and New Perspectives」
Manfred Westphal
Department of Neurosurgery, UK Eppendorf University, Humberg, Germany

13:10 ~ 13:40 通常総会

13:40 ~ 14:30 特別講演 1

座長 大西 丘倫
「Circulating Biomarkers for Gliomas : Cells and other Matter」
Manfred Westphal
Department of Neurosurgery, UK Eppendorf University, Humberg, Germany

14:30 ~ 15:20 特別講演 2

座長 嘉山 孝正
共催 MSD 株式会社
「Molecular Therapeutic Targeting of Glioblastoma Multiforme:
Advances from the leading edge:」
James T Rutka
Department of Surgery, University of Toronto, Canada

18:30 ~ 20:30 懇親会

《 ポスターセッション 》

21:00 ~ 21:30 デジタルポスター 2 手術関連Ⅱ

座長 秋元 治朗
共催 ブレインラボ株式会社

- DP-07 頭蓋骨固定式生検穿刺針固定具 Navigus を用いた初期経験
長崎大学 医学部 脳神経外科 鎌田 健作
- DP-08 脳室開放を伴う悪性神経膠腫摘出術における Gliadel 留置の工夫
土浦協同病院 脳神経外科 清川 樹里
- DP-09 5-aminolevulinic acid induced photodynamic diagnosis を併用した biopsy の検討
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病態解析制御学講座 神経病態制御外科学 氏福 健太
- DP-10 傍側脳室脳腫瘍に対する神経内視鏡下生検の現状と問題点
東京医科大学 脳神経外科 深見真二郎
- DP-11 11C-メチオニン PET に基づいた手術治療の効果
総合南東北病院 脳神経外科 北田 友紀
- DP-12 ViewSite チューブレトラクターを使用し亜全摘出された巨大脳室内混合性胚細胞腫の1例
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 石田 裕樹

21:00 ~ 21:35 ポスターセッション 16 グリオーマ予後予測因子Ⅰ

座長 吉本 幸司

- P-090 膠芽腫患者長期生存例の分子生物学的検討
岡山大学大学院 脳神経外科 黒住 和彦
- P-091 Glioblastoma 長期生存例の分子生物学的解析を含めた検討
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 中川 祐
- P-092 primary GBM における IDH, TERT promoter 及び ch10 LOH の解析
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 波多江龍亮
- P-093 早期診断・治療が膠芽腫の予後を改善する
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 葛岡 桜
- P-094 膠芽腫の周囲に認められる非造影の拡散強調画像高信号所見の臨床的意義
広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 山崎 文之

P-095 グリオブラストーマと不良再発時間の関係

京都大学 医学研究科 脳神経外科学 劉 濱

P-096 悪性神経膠腫における NRF2 経路活性化と予後に関する検討

東北大学大学院 神経外科学分野 金森 政之

21:35 ~ 22:10 ポスターセッション 17 グリオーマ予後予測因子Ⅱ

座長 岩立 康男

P-097 悪性神経膠腫におけるポドプラニン発現・IDH 変異・Akt シグナルによる予後解析

筑波大学 医学医療系 脳神経外科 高野 晋吾

P-098 IDH/TERT 遺伝子変異に基づいた Grade 3 神経膠腫の予後再評価

北海道大学 医学研究科 脳神経外科 山口 秀

P-099 PCR 法でのグリオーマの遺伝子診断と IDH 変異型グリオーマの予後不良因子の同定

藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 中江 俊介

P-100 神経膠腫における T-LAK cell originating protein kinase (TOPK) の発現と役割

富山大学 医学部 脳神経外科 林 智秀

P-101 11C-methionine PET と glioma 予後予測因子の相関

成田赤十字病院 篠崎 夏樹

P-102 神経膠腫における 1H-MRS と LCModel を用いた 2-HG 検出及びその定量的解析

杏林大学 医学部 脳神経外科学 久米 賢

P-103 神経膠腫における MGMT メチル化と DNA ミスマッチ修復酵素の統合解析

杏林大学 医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭

22:10 ~ 22:35 ポスターセッション 18 グリオーマ予後予測因子Ⅲ

座長 本村 和也

P-104 IDH 遺伝子変異を有さない成人びまん性低悪性度神経膠腫の分子病理学的解析

東京大学 医学部 脳神経外科 武笠 晃丈

P-105 10q 欠失を伴う lower-grade glioma の治療成績

獨協医科大学 脳神経外科 宇塚 岳夫

P-106 Oligodendroglioma の長期治療成績：PAV の有効性および遺伝子解析による層別化の検証

国立病院機構九州医療センター 脳神経外科 秦 暢宏

P-107 Pilocytic astrocytoma の臨床経過と再発因子の検討
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 辻 博文

P-108 Low grade glioma の体積変化の数理モデルによる悪性進展化の予測と治療効果の検討
名古屋大学 医学部 脳神経外科 山本 高士

21 : 00 ~ 21 : 30 ポスターセッション 19 ベバシズマブ I

座長 大上 史朗

P-109 再発膠芽腫における bevacizumab 療法後再々発に対する治療成績
杏林大学大学院 医学研究科 佐々木重嘉

P-110 再発膠芽腫におけるベバシズマブの治療成績
大阪大学 医学部 脳神経外科 永野 大輔

P-111 悪性神経膠腫に対する bevacizumab の治療経験
和歌山労災病院 脳神経外科 林 宣秀

P-112 悪性神経膠腫における Bevacizumab 反応性に関する検討
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 松田 真秀

P-113 High-grade glioma に対する術後「短期間」Bevacizumab 併用療法の試み
千葉大学大学院 医学薬学院 脳神経外科学 松谷 智郎

P-114 Bevacizumab 投与の効果と工夫と問題点
聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 吉田 泰之

21 : 30 ~ 22 : 00 ポスターセッション 20 ベバシズマブ II

座長 宇塚 岳夫

P-115 症候性脳放射線壊死に対するベバシズマブ治療 他施設共同前向き臨床試験
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 古瀬 元雅

P-116 悪性神経膠腫に対するベバシズマブの治療経験
秋田大学大学院 脳神経外科 小田 正哉

P-117 Malignant glioma に対する Bevacizumab の治療効果の検討
東京医科歯科大学 脳神経外科 田村 郁

P-118 Bevacizumab 無効例を予測する因子の検討
獨協医科大学 脳神経外科 大谷 亮平

P-119 再発膠芽腫におけるアバスチン治療中の MRI 見かけ効果の検討
岩手医科大学 脳神経外科 別府 高明

P-120 悪性神経膠腫に対するベバシズマブ治療後の再発パターンと治療成績
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英

22:00 ~ 22:30 ポスターセッション 21 ベバシズマブⅢ

座長 田中 俊英

P-121 BEV 導入後の病態の評価に 11C-methionine (MET)-PET が有用であった膠芽腫の一例
東京医科歯科大学 医学部 脳神経外科 中野 智行

P-122 Methionine PET による再発 glioma の Bevacizumab 療法効果予測についての検討
山形大学 医学部 脳神経外科 櫻田 香

P-123 悪性神経膠腫に対する bevacizumab 治療における PET 検査の有用性
香川大学 医学部 脳神経外科 三宅 啓介

P-124 ベバシズマブによる術前化学療法後に摘出された悪性神経膠腫における病理組織学的検討
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 田村 亮太

P-125 ベバシズマブ投与後のグリオーマ手術の留意点と病理組織学的所見
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 山本 洋平

P-126 Bevacizumab を併用した再発 diffuse intrinsic pontine glioma の治療
北里大学 医学部 脳神経外科 佐藤 雄一

22:30 ~ 23:00 ポスターセッション 22 ベバシズマブⅣ

座長 篠山 隆司

P-127 初発治療にベバシズマブが有効であった悪性神経膠腫 5 例の検討
聖隷浜松病院 脳神経外科 稲永 親憲

P-128 悪性神経膠腫放射線化学療法中の増大造影病変に対する bevacizumab salvage 療法
金沢大学 脳神経外科 筒井 泰史

P-129 膠芽腫再発に対して追加放射線治療と Bevacizumab (アバスチン) 療法を行った 3 例
神戸大学医学部附属病院 脳神経外科 水川 克

P-130 Bevacizumab 投与により長期生存を認めた Glioblastoma の 2 例
名古屋医療センター 脳神経外科 大野真佐輔

P-131 術後増大、播種を来した GBM に bevacizumab を投与し、2 年間腫瘍の消失を認めた一例
静岡市立清水病院 脳神経外科 深谷 雷太

P-132 手足症候群：テモゾロマイドとベバシズマブ併用化学療法の稀な合併症
東海大学 医学部 脳神経外科 西山 淳

21：00～21：25 ポスターセッション 23 グリオーマ 分子解析 I

座長 佐々木 光

P-133 Proneural 膠芽腫の簡易的検出とその問題点
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 吉本 幸司

P-134 新規 FISH probe を用いた Grade 2-3 グリオーマにおける 1p19q co-deletion の検出
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 山崎 夏維

P-135 Grade 2, 3 glioma 診断における p53 変異及び 1p19qLOH の解釈について—単施設での解析—
山口大学 医学部 脳神経外科 出口 誠

P-136 迅速かつ廉価な分子診断のための 1p/19q LOH 解析と IDH1/2 シーケンシング
獨協医科大学 医学部 脳神経外科・腫瘍センター 植木 敬介

P-137 Immuno-wall マイクロ免疫診断チップによる IDH1 遺伝子変異の迅速診断
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 山道 茜

21：25～21：50 ポスターセッション 24 グリオーマ 分子解析 II

座長 秀 拓一郎

P-138 膠芽腫の腫瘍本体との境界領域で高発現する microRNA
熊本大学 医学部 脳神経外科 秀 拓一郎

P-139 MicroRNA-451 のグリオーマ細胞に与える影響について：in vivo における検討
香川大学 医学部 脳神経外科 小川 大輔

P-140 神経膠腫における定性的及び定量的 MGMT プロモーター領域メチル化判定法の比較検討
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科 梅原 徹

P-141 ヒストン脱メチル化酵素 LSD1 依存の MYC 発現制御による膠芽腫の腫瘍形成能の動的変化
東京女子医科大学 脳神経外科 新田 雅之

P-142 質量顕微鏡を用いたグリオーマのプロテオーム解析
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 藤本 浩一

21 : 50 ~ 22 : 15 ポスターセッション 25 グリオーマ 分子解析Ⅲ

座長 市川 智継

- P-143 グリオーマにおける効率かつ迅速な施設内遺伝子解析体制の確立
 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 / 脳脊髄腫瘍科 安達 淳一
- P-144 CPT1c と FASN の細胞内局在に関する免疫組織化学的検討
 佐賀大学 医学部 脳神経外科 若宮 富浩
- P-145 若年成人の神経膠腫に対する BRAF および H3F3A 遺伝子変異検索の意義
 北海道大学大学院 医学研究科 医学部 脳神経外科 伊師 雪友
- P-146 神経膠腫における Wnt/ β -catenin を介した (pro) renin receptor の発現と役割
 香川大学 医学部 脳神経外科 河内 雅章
- P-147 浸潤性グリオーマモデルを用いた浸潤能規定遺伝子の同定と機能解析
 岡山大学大学院 脳神経外科 大谷 理浩

22 : 15 ~ 22 : 45 ポスターセッション 26 BCNU wafer

座長 荒川 芳輝

- P-148 当院における悪性神経膠腫に対するカルムスチンウエハース使用症例の治療成績と合併症
 北里大学 医学部 脳神経外科 隈部 俊宏
- P-149 膠芽腫に対する Carmustine wafers (Gliadel Wafer) の治療成績
 京都大学 医学部 脳神経外科 小野 功朗
- P-150 当科における Gliadel[®] の副作用の解析
 金沢大学 脳神経外科 北林 朋宏
- P-151 BCNU ウェハー導入前後でのグリオーマ摘出後の再発パターンの検討
 刈谷豊田総合病院 脳神経外科 島戸 真司
- P-152 BCNU wafer 留置後の摘出腔における BCNU 濃度と炎症性変化
 愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 大上 史朗
- P-153 BCNU ウェハー留置後短期間で病変が縮小した一例：ギリアデル著効？例
 和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 深井 順也

21:00 ~ 21:35 ポスターセッション 27 抗腫瘍免疫

座長 泉本 修一

- P-154 再発悪性グリオーマに対する WT 1 パルス樹状細胞療法後の WT1 ペプチド投与の臨床研究
国立病院機構信州上田医療センター 脳神経外科 酒井 圭一
- P-155 膠芽腫における WT1 ワクチン治療の長期免疫維持と注射局所および血中の免疫反応
近畿大学 医学部 脳神経外科 泉本 修一
- P-156 初発悪性神経膠腫に対する新規 WT1 免疫療法
高知大学 医学部 脳神経外科 川西 裕
- P-157 初発膠芽腫の再発パターン ～腫瘍ワクチン症例と通常治療例とに差異はあるか?～
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 石川 栄一
- P-158 CD40 モノクローナル抗体の CED 法を用いた脳内局所投与による免疫治療についての検討
東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野 庄司 拓大
- P-159 マウスグリオーマ脳腫瘍モデルを用いた WT1 ペプチドワクチン療法の検討
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 高野 浩司
- P-160 制御性 T 細胞と記憶 T 細胞の調整による樹状細胞免疫治療との相乗効果
京都大学 医学部 脳神経外科 峰晴 陽平

21:35 ~ 22:10 ポスターセッション 28 グリオーマ 幹細胞

座長 中田 光俊

- P-161 膠芽腫の再発・再増大におけるグリオーマ幹細胞と niches の役割
熊本大学 医学部 脳神経外科 戸高 航平
- P-162 グリオーマ幹細胞における幹細胞マーカーの転写制御機構
国際医療福祉大学 熱海病院 脳神経外科 菅野 洋
- P-163 グリオーマ幹細胞における Olig2 の機能解析と分子標的治療への応用
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦
- P-164 Notch 阻害剤抵抗性膠芽腫幹細胞に対する Akt 阻害剤併用の有効性
福井県立病院 脳神経外科 田中 慎吾
- P-165 膠芽腫幹細胞で高発現する CD146 による細胞周期の制御
高知大学 医学部 脳神経外科 八幡 俊男

P-166 放射線によって誘導されるグリオーマ幹細胞の細胞外小胞の解析
慶應義塾大学 医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 小池 直義

P-167 脳腫瘍における転写因子 EVI1 の機能解明
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 横上 聖貴

22 : 10 ~ 22 : 35 ポスターセッション 29 高齢者膠芽腫 I

座長 中村 英夫

P-168 高齢者膠芽腫患者の手術適応
熊本大学医学部附属病院 機能神経外科 先端医療寄附講座 篠島 直樹

P-169 高齢者悪性神経膠腫例に対する手術療法の効果と影響
杏林大学 医学部 脳神経外科 川井田善太郎

P-170 高齢者 glioblastoma の予後解析
和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 藤田 浩二

P-171 高齢者の多形性膠芽腫に対する治療経験：80歳以上の5例について
砂川市立医療センター 脳神経外科 南田 善弘

P-172 80歳以上の膠芽腫に対する生検術後化学放射線治療
長崎大学病院 脳神経外科 吉田 光一

22 : 35 ~ 23 : 00 ポスターセッション 30 高齢者膠芽腫 II

座長 中村 光利

P-173 高齢者膠芽腫に対する術後療法を選択と予後に関する検討
杏林大学 医学部 脳神経外科 山岸 夢希

P-174 初発高齢者膠芽腫に対するペバシズマブ併用サイバーナイフ低分割定位放射線療法
日本赤十字社医療センター 脳神経外科・サイバーナイフセンター 田部井勇助

P-175 高齢者膠芽腫手術と術後放射線 TMZ VCR IFN 療法における治療成績と限界—若年群との比較
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 大熊 洋揮

P-176 高齢者に発生する小脳 glioblastoma
産業医科大学 脳神経外科 山本 淳考

P-177 Temozolomide 時代における高齢者膠芽腫治療の検証
奈良県立医科大学 脳神経外科 松田 良介

21 : 00 ~ 21 : 25 ポスターセッション 31 化学療法 I

座長 中洲 敏

- P-178 再発悪性神経膠腫に対する化学療法 time-volume curve での解析
草津総合病院 脳腫瘍治療科 中洲 敏
- P-179 膠芽腫初回再発に対する放射線療法併用 BICE 療法
京都大学 医学部 脳神経外科 荒川 芳輝
- P-180 テモゾロミド+ ACNU 化学療法：再発悪性神経膠腫：第 I/II 相試験 京都脳腫瘍 G
京都医療センター 脳神経外科 青木 友和
- P-181 再発悪性神経膠腫に対するベバシズマブ+ニムスチン併用療法 (BEVAC 療法)
杏林大学 医学部 脳神経外科 小林 啓一
- P-182 テモゾロミド長期服用患者の実態調査
京都大学医学部附属病院 薬剤部 川田 将義

21 : 25 ~ 21 : 50 ポスターセッション 32 化学療法 II

座長 園田 順彦

- P-183 悪性神経膠腫に対するテモゾロミド治療の現状と治療成績
岐阜大学 医学部 脳神経外科 矢野 大仁
- P-184 放射線テモゾロミド療法を行った膠芽腫の再発形式の検討
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大野 誠
- P-185 放射線テモゾロミド療法を行った Grade III 神経膠腫の再発形式の検討
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 小川 隆弘
- P-186 テモゾロミド導入療法における悪心・嘔吐発現プロファイル解析に基づく制吐療法最適化
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 杉井 成志
- P-187 塩酸ニムスチン局所投与による脳幹部悪性神経膠腫治療成功例の報告
東北大学 大学院医学系研究科 神経外科学 齋藤 竜太

21 : 50 ~ 22 : 25 ポスターセッション 33 化学療法 III

座長 牧野 敬史

- P-188 High throughput drug screening から同定された Temozolomide 耐性 GBM 細胞治療薬の有効性
新潟大学 脳研究所 脳神経外科学分野 塚本 佳広

- P-189 Temozolomide 耐性神経膠芽腫に対する MGMT 阻害剤開発の基盤研究
東京理科大学 薬学部 生化学研究室 新藤 実香
- P-190 EEF1A1 結合分子である PLCG1 はテモゾロミド耐性化 glioma に対する新規治療標的である
防衛医科大学校 脳神経外科 富山 新太
- P-191 テモゾロミド耐性グリオーマにおける局所浸潤時の invadosome 形成亢進メカニズムの検討
防衛医科大学校 脳神経外科 上野 英明
- P-192 ヒトグリオーマ初代培養株に対するフィブリ組織接着剤を用いた局所治療法の開発
済生会熊本病院 脳卒中センター 脳神経外科 竹崎 達也
- P-193 Ribavirin の悪性神経膠腫細胞株に対する抗腫瘍効果の検討
日本大学 医学部 脳神経外科 落合 祐之
- P-194 膠芽腫細胞株に対するミノドロン酸の抗腫瘍効果の検討
奈良県立医科大学 医学部 脳神経外科 中村 光利